



交通安全情報

ストップ・ザ・交通事故

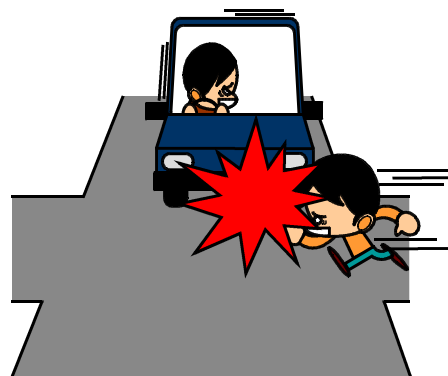
令和6年11月7日

江別警察署

交通課

北海道内で横断歩行者の死亡事故発生！

十勝の芽室町内の国道38号で、信号機のない横断歩道を渡っていた歩行者が乗用車にはねられる交通死亡事故が発生しました。事故当時は雨が降っていました。



事故防止のポイント

【運転者の方へ】

○ 横断歩道手前では、一時停止又は徐行しましょう

信号機のない横断歩道では、歩行者がいればもちろん一時停止し、歩行者がいなくても、飛び出しの可能性もあるので、徐行しましょう。江別市内でも、車と歩行者の事故が増えています。

○ 確実な左右の安全確認を！

横断歩行者を見落とさないように、確実に左右の安全確認をしましょう。夕暮れ時や、これから冬を迎え、吹雪等で視界不良になることも考えられますので、歩行者を見落とさないように気をつけましょう。

【歩行者の方へ】

○ ハンドサインでストップ運動の励行

北海道警察では、ハンドサインでストップ運動を励行しています。特に信号機のない横断歩道では、手を上げて車の運転手さんと目を合わせ、横断歩道を渡る意思を示して下さい。横断途中も他の車が近づいて来っていないかどうか確認しましょう。